

ポーランド巡礼の旅

コルベ神父様を訪ねて

2019年 8月20日(火)～8月28日(水) 全行程9日間
旅行代金：438,000円 募集人員 15名 最少催行人員 6名
大人おひとり様、2名1室ご利用、関空・成田出発、エコノミークラス

8/20(火)	関空・成田	飛行機	フィンランド航空でヘルシンキ経由ワルシャワへ ・ワルシャワ着後、ポズナンへ。	ポズナン泊
8/21(水)	ポズナン	バス	<u>ポズナン</u> ・ローマ教皇、聖ヨハネ・パウロ二世が訪問したポーランド最古の教会であるポズナン大聖堂、10～11世紀の王の墓 ・旧市街にある市庁舎、バロックの真珠と呼ばれているファラ教会 ・ポーランド初の聖体奇跡であるキリストの聖血教会 ・コルベ神父が訪れていたポズナンの女王である聖母の絵がある聖アントニオ・パデレウスキ教会 ・19世紀のポズナンの旧市街 ・高山右近の聖遺物があるゴシック様式の聖体教会を訪問	ズンスカ・ウオラ付近泊
8/22(木)	ズンスカ・ウオラ、パビヤニーツェ、チェンストホヴァ	バス	<u>ズドウニスカ・ヴォラ、パビヤニーツェ、チェンストホヴァ</u> コルベ神父の故郷であるズドウニスカ・ヴォラ ・マキシミアノ・マリア・コルベ神父はライムド・コルベとして生まれ、彼の生家(現在はミュージアム)と洗礼を受けた教会 <u>パビヤニーツェ</u> ・コルベ神父が若いころ聖母マリアの出現を見た聖マタイ教会 若いコルベ神父様が母に叱られ、教会に祈りに行った。その時、二つの冠を持っていた聖母マリアを見た。どちらが欲しいと聞かれたコルベ神父が両方が欲しいと答えた。二つの赤と白の冠は彼の将来、ちなみに純潔と殉教を示していた <u>チェンストホヴァ</u> ・ポーランドの最も大事な大聖堂、ヤスナ・グラ修道院にある黒い聖母の絵	ハルメンジェ泊
8/23(金)	ハルメンジェ、オシフィエンチム(アウシュヴィッツ)クラクフ	バス	<u>ハルメンジェ、オシフィエンチム(アウシュヴィッツ)、クラクフ</u> オシフィエンチム・ハルメンジェにある聖フランシスコ修道会の聖マキシミアノ・コルベ・センター ・ハルメンジェはアウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所の付近にあり、養殖場になっていた湖に被収容者の灰が投げられ、コルベ神父の灰もあそこにあると聖フランシスコ修道会が信じている ・ハルメンジェの教会にはコルベ神父様が聖母マリアに命をささげた聖母の絵 ・コルベ神父様の死が地獄であるアウシュビッツから救うというテーマの被収容者であったコウオジェイ・マリヤン氏のイラストの展覧会 <u>アウシュヴィッツ=ビルケナウ強制収容所</u> ・聖マキシミアノ・コルベが1941年に殺害されたアウシュヴィッツ=ビルケナウ強制収容所 <u>クラクフのワギエヴニキ区</u> ・クラクフのワギエヴニキ区にある聖ファウスティナ・コヴァルスカの人生と活躍に関する神のいつくしみ大聖堂を訪問、神のいつくしみのチャプレット	クラクフ泊
8/24(土)	クラクフ	バス	<u>ヴィエリチカ岩塩坑、クラクフ</u> ヴィエリチカ岩塩坑 ・世界一番美しい岩塩坑であるヴィエリチカ岩塩坑を観光と完全に塩場でできている聖キング礼拝堂でお祈り <u>クラクフ</u> ・ヴァヴェル城、ヨハネ・パウロ二世が初めてのミサをあげたレオナルド礼拝堂 ・「王の道」でヨーロッパ最大の中央広場まで ・ローマ教皇になる前にカロール・ヴォイティワが住んでいた司教の宮殿 ・アッジジのフランチェスコの大聖堂と修道院:コルベ神父の銘板と祭壇 コルベ神父様がアッジジのフランチェスコの大聖堂で「聖母の騎士」を奇跡的に設立した(第一版を出版するためにはお金が足りず、コルベ神父はどうしようもなく出版をやめると伝えに行く前に聖母の像の前で祈りをした。その時、祭壇に足りなかった金額が入っていた封筒を見つけた) ・聖マリア教会とファイト・シュトースの祭壇画 ・中世のフロリアンスカ門 ・ロマンチックな馬車体験	クラクフ泊

8/25(日)	クラクフ、ザリピエ、ワルシャワ	バス	<u>クラクフ、ザリピエ、ワルシャワ</u> クラクフ ・「恐れることはありません」というヨハネ・パウロ二世センター (記念館・大聖堂) ザリピエ ・村の家には花柄が描かれている魅力的でかわいい花の村ザリピエ	ワルシャワ泊
8/26(月)	ワルシャワ	バス	ニエポカラノフ修道院、ワルシャワ コルベ神父が設立したニエポカラノフ修道院 ・コルベ神父の時代では世界最大の修道院であったニエポカラノフ ・コルベ神父のミュージアムと部屋 ・2018年に設立された世界平和の祈りの礼拝堂(世界中にはこのような礼拝堂が12か所にあり、世界平和祈りセンターになっている)。コルベ神父様は1934年に日本でニエポカラノフにはどのような聖体の秘跡の崇敬の礼拝堂が欲しいと手紙に書き、今のこの礼拝堂はコルベ神父様の願いを叶っていると云えます。手紙の内容とほぼ同じです。 <u>ワルシャワ</u> ・ワジェンキ公園、王の道、ゲットー英雄記念碑、旧市街と他のワルシャワの地区	ワルシャワ泊
8/27(火)	ワルシャワ	飛行機	午前空港へ フィンランド航空でヘルシンキ経由関空、成田へ	機中泊
8/28(水)	関空・成田		到着後 解散	

- * 旅行代金は2019年3月現在の航空運賃で算定されております。食事は8月20日の夕食以外全て付いております。
- * 燃油サーチャージ(目安:14,000円 4/1現在)が必要です。また国内空港使用料および海外空港諸税が必要となります。
- * 利用予定航空会社 フィンランド航空(エコノミー)。地方からもご参加いただけますのでお問い合わせください。
- * 利用ホテル 三ツ星クラス及び修道院
- * 参加申込書を請求後、旅行条件書及びホテルを確認の上お申込ください。
- * 同行司祭 なし *添乗員:なし 現地スタッフが同行してご案内いたします。

巡礼企画: ヨーロッパ・カトリック聖地巡礼センター

旅行企画・実施: エアワールド(株)観光庁長官登録旅行業 第961号(JATA)正会員

お問合せ・お申込: エアワールド(株)代理業

com-unity world
International Travel Services

コムユニティワールド(com-unity world) 大阪府知事登録旅行業者代理業第5393号(JATA)協力会員
〒575-0043 大阪府四條畷市北出町13-5

TEL:072-863-6667 FAX:072-863-6668 E-mail :pilg@com-unity.co.jp